

日本遺産

木曽路サミット

in 木曽町

木曽の文化財を未来へつなぐ

木曽の食文化が拓く地域の未来
―食をテーマに観光振興への活用を考える―

参加無料
申込不要

木曽地域には、豊かな自然や風土の中で育まれ、世代を超えて受け継がれてきた多彩な食文化があります。これらは地域の暮らしや歴史を映し出す大切な財産であると同時に観光振興にもつながる魅力ある地域資源です。本サミットでは、観光の視点から木曽の食文化にスポットを当て、その価値や可能性について考えます。木曽の食文化を観光目線で見つめなおし、地域の未来をとらえ考える機会として、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



2026
11/2

月

13:30~16:30

※開場 13:00~ (終了予定)

会場

木曽文化公園
文化ホール

定員

最大600人

第1部

基調講演 (60分)

「地域の食文化を活かした滞在型の観光地域づくり (仮)」

和田 寛 氏

前(株)岩岳リゾート 代表取締役／(株)ズクトチエ 共同代表

第2部

パネルディスカッション (80分)

「次世代継承のための食文化の観光活用 (仮)」

パネラー：和田寛 氏、木曽地域の食に関する地元講師、構成市町村代表者

コメンテーター：観光庁観光地域振興部観光資源課文化・歴史資源活用推進室長 高井 絢 氏

主催

木曽地域文化遺産活性化協議会 事務局：木曽広域連合 木曽路観光推進室

TEL.0264-25-6607 ☑ kisojikanko@union.kiso.lg.jp



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
本事業は令和8年度文化庁芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。